



株式会社 鹿児島建設新聞社
発行人 大迫 純
鹿児島市錦江町3番26号
電話 099-227-5100
FAX 099-225-1919
振替口座 02020-5-2550
http://www.kc-news.co.jp

どんな球も逃さないぞ!
防球ネットの
お問い合わせは
株式会社 朝日産業
鹿児島市東開町3-99 260-1711

汚泥再生処理センター建設

29億円の制限付き一般競争で実施

大島地区衛生組合(管理者・平田隆義奄美市長)は15日、奄美市名瀬に計画中の汚泥再生処理センター建設に係る入札を、制限付き一般競争入札で行うと発表した。公募期間は21日まで(入札執行は9月11日)。事業費約29億円(造成工含む)を投入し、20年3月末の完成を目指す。(8面に関連記事を掲載)

申請書提出は21日まで

建設地は、奄美市名瀬有良松川の麓論嶺崎灯台近く3万4232㎡の敷地(施設用地約1万㎡)。施設では、奄美市・龍郷町内(公共下水道区域除外)のし尿や浄化槽汚泥、生ゴミ等を処理し、処理水は高度処理後に放流、脱水汚泥等は堆肥として再利用する。計画処理能力は、40kl/日(し尿9kl・浄化槽汚泥31kl)、生ゴミ等が200kg/日で、水処理系統を浄化槽汚泥の混入比率の高い脱窒素方式と高度処理、資源化系統を堆肥化処理で行う。発注仕様書の作成業務等は、環境工学コンサルタントが担当した。主な参加資格は、①直近の経営事項審査結果通る指名停止期間中でない

伊集院蒲生溝辺線・有川工区

2号橋 年内にも発注へ

加治木土木
県加治木土木事務所は、県単道路整備(交付金)事業で県道伊集院蒲生溝辺線・有川工区の整備を進めている。18年度は、



造成を完了した汚泥再生処理センターの建設予定地

大島地区衛生組合

この九州管内に主たる営業所(本店)または支店・営業所を有すること

総事業費は約29億円(うち造成工約1.3億円)。同事業は当初、1月下旬の指名競争入札を予定していたが、全国のし尿・汚泥処理施設をめぐる談合事件等を受けて入札が延期されていた。建設地については、今年7月で敷地造成(7工区)を完了している。申請書等は、同組合計画係(☎0997・52

県、独自の支援策を決定 被災者に一律20万円

県は16日、県北部豪雨災害に係る本県独自の生活再建支援策として、

県北部豪雨災害

1世帯(1事業者)当たり20万円の被災者生活支援金を支給することを発表した。全壊、半壊、床上浸水の住宅被害を受けた世帯や一定要件を満たす小規模事業者などが対象となる。中小企業者等が復旧に要する緊急災害対策資金については、経営状況を加味した段階別保証料率が一律0%(現行は年0.1~1.8%)となるよう、県の保証料補助を拡充した。

緊急復旧 26カ所が完了

九州地方整備局川内川河川事務所は18年7月豪雨で損傷し、次の出水期に備えて緊急な復旧を必要とする箇所について12日午後2時現在で、すべての箇所が復旧工事が終了したと発表した。

また、2号橋(173m・PC2径間ラーメン箱桁橋)、谷をまたぐ3号橋(114m)、空港付近の高速道路をまたぐ4号橋(30m)を予定。現在は、3号橋の詳細設計を進めている。19年度以降は、用地買収や埋蔵文化財調査などをはじめ、橋梁4基、函渠工、道路改良等を進めていく見込みだ。

リフォームフェアに出展しませんか?

来場予定6000人 出展募集100社

解説

浄化槽汚泥の混入比率の高い脱窒素処理方式(し尿よりも浄化槽汚泥の比率が高く、性状の変動が大きい場合に必要とされた「膜分離」)

「1111、内線2331」で21日まで受け付ける。高負荷脱窒素処理方式(処理水中に残った不純物をポリエステル製等の膜で分離)をさらに改良した処理方法。従来の処理方式よりも処理槽が小さくて済むことなどから、経済性や放流水の水質面等でも優れているとされる。

いよいよ鹿児島で開催!

住宅リフォームフェアは、専門マスコミ主催という信用力と、過去40回を越す開催実績に裏付けられたリフォーム専門イベントです。来場者の大半は住まいのリフォームに関心の高い夫婦や熟年夫婦などの生活者、消費者です。そして地元のリフォーム会社、工務店、建材・設備のメーカーなどが出展しています。「人に笑顔を、街に活気を」をテーマにし、地域の工務店や工事店、メーカー、問屋、販売店と生活者・消費者とが出会う場、それが住宅リフォームフェアなのです。

見て聞いて触って! 住宅リフォームのすべてが分かる2日間

出展料金 (1小間) 160,000円 (2小間) 300,000円 (いずれも税別)

お申し込みお問い合せ 南日本リビング新聞社 営業企画部 TEL.099-222-7288 e-mail: info@m-l.co.jp

お申し込み締切 9月4日 (月)

とき 11/11・12 土 日 in 鹿児島アリーナ

主催: リフォーム産業新聞社 共催: 南日本リビング新聞社 http://www.the-reform.co.jp



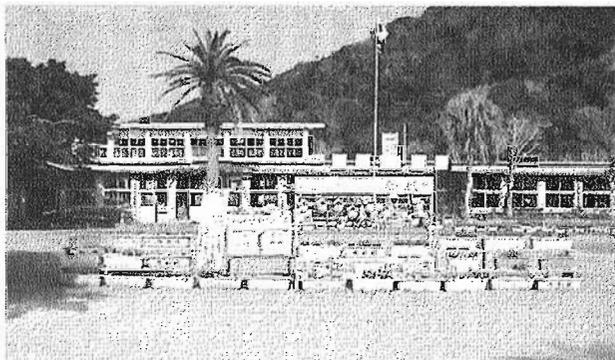
奄美市、18年度(前期)公共工事発注見通し

佐仁小校舎建替え 近く分離発注へ

奄美市は、合併後初となる18年度前期の公共工事発注見通しを公表した。名瀬・笠利・住用の各総合支所で予定価格130万円超(業務委託は50万円超)が見込まれる建設工事等が対象。内訳は、名瀬総合支所98件(うち契約済み5件)、笠利総合支所43件(同2件)、住用総合支所19件となっている。

(6~8面に発注見通し一覧を掲載)

名瀬98件、笠利43件、住用19件



建て替えに着手する佐仁小学校

名瀬総合支所(土木)では、学校施設で伊津部式35件、建築一式12件、小の屋外プール新築(5コース)を計画。実施設計を終え次第、年内にも設備分離で発注する。ほか、小宿中でも屋外プールの改修、知根小では屋内運動場(RC造平屋建て533㎡)の本体・電気設備の改修を予定している。情報設備では、各支所間など公共施設の光ファイバーケーブル敷設(アポポ公告中)や各種行政情報

システム構築を行う。土木関係では、山田線2号橋(31m)の上部工を2工区分けで発注、コンサルでは伊津部勝・名瀬勝・小湊線の測量・詳細設計(1500m)に着手する。このほか、港湾整備では名瀬港長浜地区の公有水面埋め立て(護岸工・船揚場・埋立工)、都市整備では末広・港土地区画整理事業の建物調査委託、農業集落排水事業では大川地区で汚水処理施設の整備を予定している。

笠利総合支所(土木)式14件、建築一式3件、委託8件などでは、喜瀬港の堤体工(14.9m)や基礎工(16m)、上部工(24.5m)、ブ

ック製作などを計画。道路整備では、手花部・節田線改良(500m)を3工区分けで発注する。学校施設では、佐仁小の校舎建て替え(RC造2階建約1080㎡)に着手する(分離発注予定)。住用総合支所(土木)式10件、委託6件など

では、神屋・石原線で地質調査や測量設計等を予定。山間・市線ではアンカー工(3工区)や山切土工(1工区)、舗装工(202m)などを行う。港湾整備では、山間港の基礎工・本体工(50m)が計画されている。

県林務水産部 工事執行状況

7月末で39.9%
県林務水産部は、7月末現在の公共工事執行状況を公表した。契約金額は78億400万円、契約率は39.9%となっている。

梅雨前線豪雨土砂災害 災害関連緊急砂防等対策

本県8カ所に7.9億円

国交省

国土交通省は、18年7月の梅雨前線豪雨の土砂災害に対する災害関連緊急砂防等事業による緊急砂防等事業による緊急的な対策について(第2報)を発表した。本県には3事業8カ所に7億9500万円が採択

された。災害関連緊急砂防事業は採択額4億7100万円、個所が垂水市口輪田で、個所が垂水市口輪田、個所が垂水市市浜平、新御堂、鹿児島市魚見町の3カ所となっている。

は瀬戸内町西阿室。災害関連緊急傾斜地崩壊対策事業は採択額1億6900万円、個所は垂水市浜平、新御堂、鹿児島市魚見町の3カ所となっている。

県は16日、7月の県北部豪雨災害に係る被災者支援対策のうち、緊急を要する経費2億3622万5000円を18年度一般会計補正予算として専決処分したと発表した。補正予算は、被災者生活支援に係る新たな基金への負担(被災者生活支援金)に2億円、住家の全壊世帯に対する支給

額は16日、7月の県北部(住家災害見舞金)に2億3100万円、死亡者の遺族に対する災害弔慰金1312万5000円を充てた。歳入は、地方交付税2億2747万5000円、国庫支出金875万円。補正後の予算総額は8070億6322万5000円となる。

1級土木施工管理技術検定「学科」
きょう、合格発表
HPで配信

全国建設研修センターは、18年度1級土木施工管理技術検定試験「学科試験」の合格者を発表した。受験者5万4644人のうち、2万5846人が合格した。合格率は51.2%。福岡地区では7513人が受験し、3698人が合格。合格率は49.2%だった。「実地試験」は10月1日に実施する。なお、福岡、沖縄地区の合格者番号はきょう18日から、本紙ホームページで配信する。

連日、熱戦が繰り広げられている夏の甲子園大会。県代表の鹿児島工業高校が初出場とは思えないプレーで、あれよあれよと言う間にベスト8に進出。台風並みの鹿工旋風を巻き起こしている。高知商との初戦を逆転で勝利し勢いをつけた鹿工。3回戦の香川西との対戦では、大黒柱・エース榎下が投打に活躍し、甲子園2勝目を圧勝で飾った。キャプテン・甲子園での戦いで一皮向けたような感じが見られる鹿工ナイフ。中でも、これまでの2試合で6安打を放つなど打撃好調の内村は、これが1年生かと思わせるほどの落ち着いたプレーで目を見張るほどだ。きょう、ベスト4をかけて京都代表の福知山成美と対戦するが、ここまでくれば昨春、初出場が決勝に進出した神村学園の活躍が蘇り、ひょっとしたらと心が躍らされる。1試合でも多く甲子園でプレーできるよう、キーパー鹿工。

官公庁ランクアップ
コンピューターにて分析・検討指導致します
建設業許可・経営・決算変更届・入札参加
社会雇用労災保険・産産許可・在留許可
外国人雇用管理・会社設立・各種助成金
事務手続代行 致します
行政書士・社会保険労務士
鹿島良事務所
TEL(099)257-7500
FAX(099)257-7503
〒890-0056 鹿児島市下荒田4-14-1
(鹿大産学第2ビル)

建設新聞

かごしま

建設新聞

発行人 大迫純
鹿児島市錦江町3番30号
電話 099-227-5100
FAX 099-225-1939
振替口座 02020-5-253
http://www.kc-news.co.jp

どんな球も逃さないぞ!

防球ネットの
お問い合わせは
株式会社 朝日産業
鹿児島市東開町3-99 260-1711

DIAMOND DRILL

穿孔(径14.5mm~800mm)

ROAD CUTTER

舗装切断・目地切り(~800mm)

WIRE SAWING

橋梁・ビル・ダム・煙突切断

DRY GROOVING

スリップ防止・牛舎すべり防止

WALL SAWING

壁切(開口・耐震スリット用)

CHEMICAL ANCHOR

接着系樹脂アンカー

BURSTER

擁壁・建物基礎の破砕

最大破砕力1000t
ピストン押入 加圧・割裂
静的油圧破砕機
※水中施工可能

SILENT・SPEEDY・SAFETY

日本コンクリート切断穿孔協会九州理事・日本乾式グレーピング協会
ダイヤモンドワイヤーソー工法研究会員・鹿児島県ワイヤーソー協会

株式会社 西部システム

霧島市国分府中町26-33 TEL 0995-46-9015
E-mail: seibu-s1@po.mct.ne.jp FAX 0995-46-9016



鹿屋市18年度建設工事参加資格格付業者

土木、建築など 8業種で543社

鹿屋市の18年度建設工事参加資格の格付業者等が明らかになった。格付業者数は、土木一式187社(旧鹿屋市128社)、建築一式107社(同67社)、電気33社(同28社)、管59社(同49社)、造園40社(同28社)、上水道45社(同36社)、建築設計39社(同33社)、測量設計33社(同28社)の計543社となっている。

(6-7面に格付業者等を掲載)

予定価格の公表も視野

今回は、1月1日の合併(旧鹿屋市、旧串良町、旧輝北町、旧吾平町)に伴い、新市全体の等級格付を行った。有効期間は、18年8月11日から19年7月31日まで。
6工種(土木一式、建築一式、電気、管、造園、上水道)は、旧鹿屋市の建設業者工事等施工能力審査要領および旧鹿屋市良水道施設工事等施工能力審査要領に基づく格付基準を採用。経営事項評価点数(客観的要素) + 技術事項(工事成績および施工実績)等評価点数(主観的要素)で総合点数を算定しランク分けした。

なお、旧3町の建設業者の技術事項等評価点数は、旧鹿屋市の建設業者の経営事項評価点数等を参考にランク分けし、ランクごとの技術事項等評価点数の平均点を採用。また、建築設計および測量設計の格付業者の技術事項等評価点数は、旧鹿屋市の建設業者の経営事項評価点数等を参考にランク分けし、ランクごとの技術事項等評価点数の平均点を採用。

県北部豪雨災害、激甚災害指定

きょう、閣議決定へ

今夏の県北部豪雨で、県などが求めていた激甚災害指定がきょう8日に閣議決定される見通し。

内閣府は、18年5月23日から7月29日までの間に、梅雨前線等の影響で本県などを中心に大きな被害をもたらした豪雨及び暴風雨による災害について、激甚災害並びにこれに對し適用すべき措置の指定に関する政令案を提出した。7日の事務次官等会議後、きょう8日にも閣議決定される見通し。

12日、県事業 評価監視委

18年度第2回県事業評価監視委員会が12日午後1時10分から、鹿児島市の県庁で開かれる。議題は、18年度付議予定の残り20カ所の概要説明および詳細審議個所の抽出等についてなど。

加点点目等で協議中

者の技術事項等評価点数は、旧鹿屋市の建設業者の経営事項評価点数等を参考にランク分けし、ランクごとの技術事項等評価点数の平均点を採用。また、建築設計および測量設計の格付業者の技術事項等評価点数は、旧鹿屋市の建設業者の経営事項評価点数等を参考にランク分けし、ランクごとの技術事項等評価点数の平均点を採用。

基準等を参考にし、なるべく早い時期に示したい」と話している。

県、18年発生農地・農業用施設災害

1次査定結果 57カ所で8650万円

本県の平成18年発生農地・農業用施設災害1次査定結果が明らかになった。決定金額は、農地が2224万9000円(25カ所)、農業用施設が6425万7000円(32カ所)の計8650万6000円(57カ所)となった。

今回の査定は、5月26日～6月29日の梅雨前線豪雨で被災した離島1市6町の農地・農業用施設を対象に、8月21日～8月24日の期間で実施した。

内訳は次の通り。
※梅雨前線豪雨災害(5月26日～5月27日発生)【南種子町】
▽農地12カ所・118万5千200円
▽農業用施設9カ所・1590万1000円【屋久町】

▽農地1カ所・72万6000円
▽農業用施設2カ所・192万8000円
※梅雨前線豪雨災害②(5月31日～6月2日発生)【徳之島町】
▽農地7カ所・632万円
▽農業用施設7カ所・1526万8000円【天城町】
▽農地5カ所・335万1000円
▽農業用施設3カ所・1093万1000円

911万3000円
※梅雨前線豪雨災害③(6月5日～6月6日発生)【伊仙町】
▽農地2カ所・902万9000円
▽農業用施設1カ所・208万7000円
※梅雨前線豪雨災害④(6月23日～6月29日発生)【西之表市】
▽農地8カ所・1093万1000円

県農政部、工事執行状況

8月末で 契約率50%

県農政部は、8月末現在の工事執行状況(一般繰越、17年度国債、前金付国債)をまとめた。県営は726工区で契約額

は166億2917万9000円(契約率52%)、団体営は54工区で同3億2300万6000円(同18%)の計780工区、同169億5218万5000円(同50%)。出来高は、県営59億9811万8000円(出来高率19%)、団体営1億8905万8000円(同11%)の計61億8717万6000円(同18%)となっている。

官公庁ランクアップ

コンピューターにて分析・検討指導致します。
建設業許可・経営・決算変更届・入札参加
社会雇用労災保険・産廃許可・在留手続
外国人雇用管理・会社設立・各種助成金

事務手続代行 致します

鹿島良事務所

TEL (099) 257-7500 代
FAX (099) 257-7503

〒890-0056 鹿児島市下荒田4-14-2
(鹿大水産学部裏)

経営の経営状況分析

鹿児島で受け付けます。

低価格 ➡ 9,500円

分析時間 ➡ 2、3日間

※お急ぎの場合にはご相談下さい。

■お問い合わせ、申請書類用紙のご請求はこちらまで
国土交通大臣登録(建設業法第27条の24第1項規定)
経営状況分析機関(000005)

〒890-0063 鹿児島市鴨池2丁目6-1 谷川ビル301号室
URL <http://www.tkcncf.com/bunsek/>
☎ 099-284-1577 FAX 099-255-4599

九州経営情報分析センター鹿児島支店

0120-948707